

## 大学病院 総合周産期母子医療センター 3月オープン！！



2010年3月1日、当院に総合周産期母子医療センターがオープンします。これまで、高度新生児治療センターとして、NICU(新生児集中治療室)が機能していましたが、今回、総合周産期母子医療センターとしてNICUは9床から12床へ、GCUは14床から24床へ増床、更にMFICU(母体・胎児集中治療室)6床が新しく整備されました。現在は、産科病棟あるいは分娩待機室で、合併症がある妊婦や20週台の前期破水の妊婦、産後の出血など、ハイリスクの妊産婦をみていますが、今後は新しく整った環境の中で、最新の医療機器を駆使し、ケアを提供出来るようになります。他科やコメディカルとの連携も緊密に行い、質の高いより専門的な医療、看護の提供を目指します。また、ハイリスク妊産婦、褥婦の受け入れだけでなく、問題なく経過している妊産婦の分娩も今まで同様に受け入れる予定です。分娩を取りまく周産期は、正常から異常へと瞬時に変化する場合もあり、常に緊張をしいられますが、母と子二つのいのちを守り、いのちが誕生する力強い瞬間をささえられることを誇りに思い「いのちを守り、愛をささえる」をモットーに日々前進する私たちです。

総合周産期母子医療センター 師長 久永 加代子

## NSC 研修会・陣田式概念化学習会のお知らせ

テーマ：命の現場のいのちの学びを育む  
—現象から本質の理解へ—

日時：平成22年 2月20日(土)・3月14日(日) 9:00～16:00

場所：大学病院 本館4階 第2会議室

講師：陣田 泰子(ナースサポートセンター長)

原田 慶子(聖マリアンナ看護専門学校校長)



皆様の参加をお待ちしています

## 募集活動



1月31日(日)

SMS主催の合同説明会  
126名の参加があり、30名の既卒の方が説明を聞きに来られ病院見学に繋がっています。



横浜新都市ホール



弘前大学



2月9日(火)

弘前大学の学校主催説明会  
他職種(放射線技師・検査技師・理学療法士・作業療法士)の参加が多く、6名の看護学生さんが、説明を聞きに来られました。

お知らせ 次回予定 ナースサポートセンター運営会議 4/26(月) 13:30～15:00 大学病院第1会議室

発行・お問い合わせ先：044(977)8111

ナースサポートセンター 内線 5823